



元衆議院議員

木村たけつか

東京都第14選挙区支部(荒川区・墨田区)



テーマ

日米FTA! TPP交渉の行方は?

トランプ大統領は、選挙期間中の公約通り、「TPP はやらない」と大統領令に明確に示されました。我が国としては、現実的に「アメリカとの TPP 交渉は可能性がない」と明確にしたうえで、日米 FTA について真剣に話し合うべきではないかと考えます。アメリカとの FTA 交渉のスタートに際しては、まずは TPP 交渉における日米間の合意を土台にするべきです。

他方、TPP については、アメリカを除いた 11 か国でスタートするよう、日本がリーダーシップを発揮すべきです。

日米 FTA を進めるに際して、様々な懸念を示す向きがあります。

しかし、直接投資額、米国債保有高、在米日系企業の雇用創出、さらには、輸出・輸入に関しても、日本は、トランプ大統領が指摘する「外国がアメリカの雇用を奪っている」ということには全くあたりません。

むしろ、日本はアメリカ経済に多大な貢献をしております。

今こそ、我が国が自由貿易経済圏の中で主導的な立場を担うべき時であると考えます。



感謝! ポスター掲示のご協力を載いて!

米国経済に貢献する日本経済

世界の GDP		
1位	米国	2164 兆円
2位	中国	1320 兆円
3位	日本	531 兆円
4位	ドイツ	403 兆円
5位	英国	342 兆円

在米日系企業雇用創出総数	
雇用創出効果	170 万人







直接投資額 (2015年)		
		残高
日本→米国	5.3 兆円	49.8 兆円
米国→日本	0.5 兆円	6.2 兆円

輸入 (2015年)		
1位	中国	19.4 兆円
2位	米国	8.1 兆円
3位	豪州	4.2 兆円

米国債保有高 (2016年11月)		
1位	日本	127 兆円
2位	中国	120 兆円
3位	アイルランド	32 兆円

輸出 (2015年)		
1位	米国	15.2 兆円
2位	中国	13.2 兆円
3位	韓国	5.3 兆円

TPP協定交渉における日米間の主な結果

日本市場へのアクセス改善		米国市場へのアクセス改善										
米	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の国家貿易制度を維持するとともに、枠外税率（米の場合 341 円 /kg）を維持 ・米国に SBS 方式の国別枠を設定（5万トン（当初3年維持）⇒7万トン（13年目以降））  <p><参考：日本から米国に輸出する米については、5年目で関税撤廃></p>	工業品	<ul style="list-style-type: none"> ・家電、産業用機械、化学を含む工業製品について、11 国全体で、輸出額の 99%以上の即時撤廃を実現。 									
牛肉	<ul style="list-style-type: none"> ・関税撤廃を回避し、セーフガード付きで関税を削減。（38.5%（現行）⇒27.5%（当初）⇒20.0%（10年目）⇒9.0%（16年目以降））  <p><参考：日本から米国に輸出する牛肉については、15年目で関税が撤廃されるまでの間、現行の米国向け輸出実績の20～40倍（3,000トン（当初）⇒6,250トン（最終年））に相当する数量の無税枠></p>	自動車	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車部品（輸出額2兆円弱：現行税率主に2.5%）に関し、8割以上の即時撤廃で合意。これは米韓 FTA の内容を上回る高い水準。 <p>【参考】即時撤廃率の比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>品目数</th> <th>輸出額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TPP（日米間）</td> <td>87.4%</td> <td>81.3%</td> </tr> <tr> <td>米韓 FTA</td> <td>83.0%</td> <td>77.5%</td> </tr> </tbody> </table>		品目数	輸出額	TPP（日米間）	87.4%	81.3%	米韓 FTA	83.0%	77.5%
	品目数		輸出額									
TPP（日米間）	87.4%		81.3%									
米韓 FTA	83.0%	77.5%										
豚肉	<ul style="list-style-type: none"> ・差額関税制度を維持するとともに、分岐点価格（524 円 /kg）を維持 ・従量税は関税撤廃を回避 従価税（現行 4.3%）：2.2%（当初）⇒0.0%（10年目以降） 従量税（現行 482 円 /kg）：125 円 /kg（当初）⇒50 円 /kg（10年目以降） 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗用車（現行税率2.5%）は、15年目から削減開始、20年目で半減、22年目で0.5%まで削減、25年目で撤廃。 ・日米並行交渉の結果、自動車分野の非関税措置やセーフガード措置、紛争解決手続等に関するルールを日米の譲許表に付録として規定。 										
酒類	<ul style="list-style-type: none"> ・ボトルワインには8年目、清酒・焼酎には11年目までの関税撤廃期間を設定 <p><参考：日本から米国への酒類の輸出については全て関税撤廃。特に清酒については、即時撤廃></p> 											

出典：日本維新の会 下地幹郎事務所作成

今の政治について
皆様のご意見・
ご要望を
お聞かせください



お名前

〒

ご住所

ご意見、ご要望をご自由にお書き頂ければ幸いです。

TEL

FAX

メール



活動中に綺麗なお花と

随時更新中!!

Twitter, Facebook
アメーバブログ

木村たけつかWEBSITEからアクセス!

木村たけつかプロフィール

- 昭和46年7月9日生まれ・B型
- 小・中学校は一貫して野球部に所属
高校在学中は長身を活かしバレーボール部に所属
- 高卒後、自己鍛錬のため住込みで新聞・牛乳配達
- 平成10年 西川太郎元代議士（現荒川区長）秘書となる
- 平成12年 日本大学 経済学部 卒業
- 平成13年 西川太郎 元代議士 公設秘書となる
- 平成15年 墨田区議会議員選挙 初当選
- 平成19年 墨田区議会議員選挙 二期目当選
- 平成21年 第45回衆議院総選挙 初当選
- 平成24年 経済産業委員会委員・憲法審査会幹事を歴任
第46回衆議院総選挙 落選
- 平成26年 第47回衆議院総選挙 63,377票獲得するも惜敗
現在、捲土重来を期して活動中
- 座右の銘 至誠通天

・連絡事務所

〒131-0032
東京都墨田区東向島3-39-10-607

・ご連絡先

TEL 5631-9202

FAX 5631-9204

メール info@kimutake.jp

発行：日本維新の会
〒542-0082
大阪市中央区島之内 1-17-16 三栄長塚ビル

討議資料